第13回
理事長特別企画セミナー

※日医生涯教育制度認定講座

日時 平成27年10月29日〔木〕
18:00～19:00

場所 佐賀県医療センター好生館
2階多目的ホール

「味と匂いを目で見る」

都甲 潔　先生

九州大学味覚・嗅覚センサ研究開発センター センター長

【略歴】
昭和55年3月　九州大学大学院博士課程修了、九州大学工学部電子工学科助手、助教授を経て平成9年4月より九州大学大学院システム情報科学研究院教授、平成20年～23年　システム情報科学研究院長、平成21年より主幹教授、　平成25年より味覚・嗅覚センサ研究開発センター長。

【受賞歴】
味覚センサ開発の功績で平成18年度文部科学大臣賞、平成20年度安藤百福（ももふく）賞、平成21年度井上春成（はるしげ）賞、第1回立石賞（平成22年）、飯島記念食品科学振興財団・技術賞（平成23年）、紫綬褒章（平成25年）、匂いセンサ搭載ロボットの開発で平成19年度消防庁長官表彰。
感性ナノバイオセンサの開発で平成20年度応用物理学会フェロー表彰、Sensors Best Paper Award 2014等、多くの賞を受賞

抄録

味や匂いは舌や鼻で低分子化合物を受容し生じる感覚である。それを目で見、そして数値で表したり、再現したりできるのであろうか。答えは、味覚ではイエス、嗅覚では部分的にイエスである。味を測る機器である味覚センサが九州大学で開発された。音楽の楽譜に相当する食の譜面（食譜）を使い、今の食文化を後世につなぐことができるのだ。また、匂いについても同様に数値化が進んでおり、イヌの鼻を上回る超高感度匂いセンサも開発されている。これらの成果を受け、癌を簡便に検知する技術も生まれようとしている。

地方独立行政法人　佐賀県医療センター好生館
総合教育研修センター（内:1850）

Saga Medical Center Koseikan "Designed by Freepik.com"